



依存症のおたすけ ～予防に向けた取り組みから学ぶ～

アルコールや薬物、ギャンブルなどの依存症は、私たちのすぐ身近にある病気です。しかし、依存症に関する正しい知識と理解が進んでいない上、まだまだこの病気への偏見・差別もあって当事者や家族が適切な治療や支援に繋がることが出来ていないという課題があります。

本講座では、依存症の基礎知識や医療・自助グループ・家族会等の社会資源の情報を学ぶと共に、文科省や厚労省でも取り組まれている予防教育の視点から、おたすけにおけるヒントを探っていきます。

期 間：立教186(令和5)年6月26日(月)～27日(火)

会 場：おやさとかた南右第2棟3階

日 程：裏面参照

対 象：ようぼく

定 員：40名

受講御供：2,000円

携 行 品：筆記具

締 切 日：6月15日(木)

※定員になり次第、受付を終了しますので予めご了承ください。

下記の申込事項を明記の上、ひのきしんスクール事務局までお申し込みください。

申込事項

- | | |
|----------|-----------|
| ①受講希望講座名 | ⑤生年月日 |
| ②氏名/ふりがな | ⑥性別 |
| ③〒/住所 | ⑦直属・所属教会名 |
| ④電話番号 | ⑧教内立場 |

申込方法

- ・Eメール ・ホームページ
 - ・FAX ・郵送<はがき・封書>
- ※電話での申し込みはお断りしています。

お申し込みくださった方には、締め切り翌日以降に「ご案内(開催日程・会場図など)」をお送りします。

ひのきしんスクール事務局

〒632-8501 天理市三島町1-1
TEL 0743-63-2314 FAX 0743-63-7266
Eメール h-sc@tenrikyo.jp

ひのきしんスクール

検索

QRコード▶



<https://fukyo.tenrikyo.or.jp/h-sc/>

日程表

1 日目（26 日）		2 日目（27 日）	
13：00	受付	8：50	集合
30	開講・オリエンテーション	9：00	講義③ 「依存症のおたすけの実際」
40	「ひのきしんとは」 <div>いづつ さとる 井筒 悟 (ひのきしんスクール運営委員)</div>		<div>すずきけんたろう 鈴木顕太郎 氏</div>
14：00	休憩	10：00	休憩
10	講義① 「依存症の基礎知識」 <div>やまさき いわね 山崎 石根 氏</div>	15	パネルディスカッション 「依存症から考える -今できること、今すべきこと-」 <div>【パネリスト】 山崎 石根 氏 (登壇順) 安東 洋子 氏 鈴木顕太郎 氏 【司 会】 井筒 悟</div>
15：10	休憩		
20	講義② 「依存症の予防教育」 <div>あんどう ひろこ 安東 洋子 氏</div>	11：45	閉講
16：20	解散		

講師紹介（登壇順）

山崎 石根 氏	<div>みさか</div> 美阪分教会長、ひのきしんスクール運営委員。 現在、鈴木顕太郎代表と共に、「依存症たすけあいの会」事務局長として、講座の開催や講師としてつとめ、また、毎月のおちばでの分かち合いのミーティングを中心になって開催するなど、依存症支援の活動に活躍している。
安東 洋子 氏	ASK（アルコール薬物問題全国市民協会）認定依存症予防教育アドバイザー、「ギャンブル依存症家族の会京都」世話人。 ギャンブル依存症の当事者家族であり、ご自身も自助グループに繋がることで回復したことから、「ギャンブル依存症家族の会京都」を立ち上げたり、相談を受けたり、依存症の啓発に励まれている。
鈴木顕太郎 氏	<div>ひがしはまな</div> 東 濱名分教会前会長、ひのきしんスクール研究員、「依存症たすけあいの会」代表。 地元の静岡では保護司・教誨師等も務めている。田中紀子氏(「ギャンブル依存症問題を考える会」代表)らと共に、自助グループの立ち上げや講座の開催など、教内における依存症の啓発の推進、相談、おたすけ活動に奔走している。